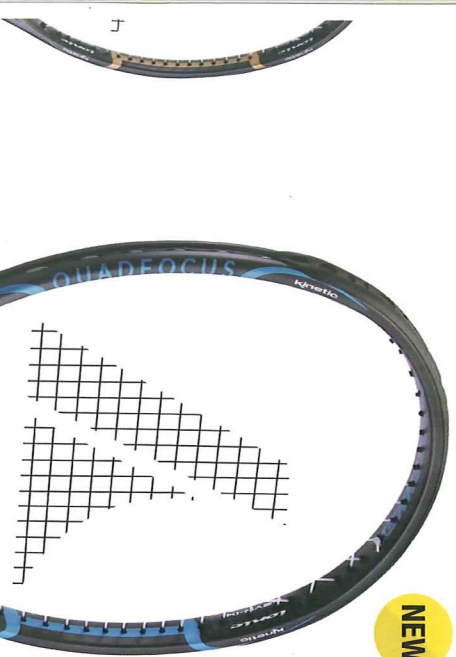




びす るロンダセラ一機がリニエアー

NEW



NEW



KiQ+30

【ケーアイキュー・グラスファイバー】

最大の振動相殺効果。操作性もハイレベル！

メタルサンプドを30グラムも入れて振動相殺効果を最大に引き出す1本。なおかつラケットの総重量は280グラムの超軽量で、操作性も損なわれない。120平方インチは市場最大級のフェイスサイズだ。そのぶんスイングエリアも広く、ますますヒジに響きにくい仕様。

¥35,000+税 ※フレーム・コルカバ付
4月1日発売予定
●平均ウェイト / 280g
●フェイス面積 / 120in²
●フレーム厚 / 26mm均一
●グリッドサイズ / 1、2
●平均パランスポイント / 345mm

【先】

からの復帰を期した西岡良仁をストリートで下したアンドレアス・セッピ。過去のグラブドスラムでは錦織圭やフェリナーに勝利するなど、日本でもおなじみの選手の1人である。そのセッピが契約を結ぶのが、プロケネックス。何を隠そう、かつてコルカーボンラケットを開発してウットとアレン・の時代に終止符を打った名ラッペンである。現在も積極的にジュニア選手と契約を交わし、競技者

層をバックアップする姿勢を示す。本格派の物作りを志す一方で、実は一般層向けの、特にテニスエールボーに対するサポートも手厚い。『KiQ+30』と『同15』は、2013年に初代をリリースしたロンダセラ1モデル。今作で3代目を数える。独自の「キネティック」テクノロジーを採用し、慣性で飛散するメタルサンプドがフレームの振動を相殺して、ヒジに響きにくいモデルでは、「キネティック」を

RACKET

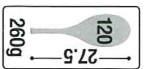
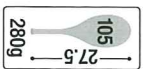


KiQ+15

【ケーアイキュー・グラスファイバー】

ヒジに不安があっても振り切るテニスを楽しむ！

ヒジに不安を抱えるものの、まだまだ自力のスイングによる飛ばすテニスを楽しみたいアベレージプレーヤーが対象。15グラムの程よいメタルサンプド量が効果的に振動を抑えながら、なおかつ慣性モーメントの動きにより必要なだけスイングをアシストしてくれる。



¥33,000+税 ※フレーム・コルカバ付
4月1日発売予定
●平均ウェイト / 280g
●フェイス面積 / 105in²
●フレーム厚 / 26mm均一
●グリッドサイズ / 2
●平均パランスポイント / 325mm

【共通スペック】●フレーム全長 / 27.5in² ●素材 / スパイラルテックカーボン+キネティック
●ストリンダーバー / 16x19 ●推奨テンション / 55ポンド以下

② 飛散するサンプドがスイングをアシスト

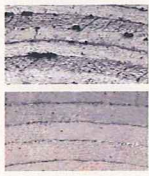
メタルサンプドを内蔵したボームカフセルを、フレームの要所に配置。優れた振動吸収性能を発揮する他、飛散するサンプドに慣性の法則が働いて、スイングをアシストする力にもなる。昨年から展開し始めた「グラス」モデルでは、このメタルサンプドが増量されている。



0.125グラムのメタルサンプドを内蔵したボームカフセル

③ 「スパイラルテックカーボン」を「グラス」モデル全機種に使用

最新の【KiQ+30】と【同15】を含む「グラス」モデルの全機種に、「スパイラルテックカーボン」を使用。隙間がない高密度構造で、なおかつしなりのある柔らかなフーリントンが生み出す。



左が「スパイラルテックカーボン」の構造。右が従来の「グラス」モデルの構造。密度が高いため、左の方が

模載するフレームの外側が前作に比べてフラットにリブが変重さ。そのため、コートを擦らない、空気抵抗が減少するなど、パフォーマンスの進化も達せられた。テニスエールボーによる痛みに悩まされるなら、だまされたと思っ

て使ってみてほしい。他のラケットとの違いに驚くはずだ！

DNP受用欄	ネーム記入欄	住所記入欄	郵便番号記入欄	電話番号記入欄	色指定欄	備考欄